



NEWS RELEASE

平成22年8月11日

平成22年度第1四半期報告

フコクしんらい生命保険株式会社（本社：東京都港区白金台3-2-10、社長：大嶋 邦男）の平成22年度第1四半期の業績をお知らせします。

※資料中、「第1四半期累計期間」および「第1四半期会計期間」は「4月1日～6月30日」を表しております。

目 次

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	5 頁
4. 四半期損益計算書	……	6 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	8 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9 頁
7. 特別勘定の状況	……	9 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	9 頁
（参考）証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況	……	9 頁

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

①保有契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	平成22年度第1四半期会計期間末				平成21年度末	
	件 数	前年度末比	金 額	前年度末比	件 数	金 額
個 人 保 険	86	100.9	6,709	99.9	85	6,718
個 人 年 金 保 険	139	120.4	5,568	122.9	115	4,530
個人保険＋個人年金保険	225	112.1	12,278	109.2	201	11,248
団 体 保 険	—	—	4,380	101.3	—	4,325

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

②新契約高

(単位:千件、億円、%)

平成21年度 第1四半期累計期間	新契約＋転換による純増加		新契約	転換による純増加
	件 数	金 額	金 額	金 額
個 人 保 険	1	117	117	—
個 人 年 金 保 険	8	342	342	—
個人保険＋個人年金保険	10	460	460	—
団 体 保 険	—	10	10	—

平成22年度 第1四半期累計期間	新契約＋転換による純増加				新契約		転換による純増加	
	件 数	前年同期比	金 額	前年同期比	金 額	前年同期比	金 額	前年同期比
個 人 保 険	2	149.6	163	139.0	163	139.0	—	—
個 人 年 金 保 険	24	278.9	1,057	308.9	1,057	308.9	—	—
個人保険＋個人年金保険	26	258.3	1,220	265.3	1,220	265.3	—	—
団 体 保 険	—	—	23	237.1	23	237.1	—	—

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

(2) 解約・失効契約高 (個人保険＋個人年金保険)

(単位:億円、%)

区 分	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間	
		前年同期比	前年同期比
解約・失効契約高	181	164	90.4
解約・失効率	2.13	1.46	△ 0.67

(注) 1. 失効後復活契約を失効と相殺せずに算出しています。

2. 解約・失効率の前年同期比には増減ポイントを記載しています。

(3) 年換算保険料

①保有契約

(単位:百万円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末
		前年度末比	
個 人 保 険	11,334	102.8	11,030
個 人 年 金 保 険	48,547	124.2	39,081
合 計	59,882	119.5	50,111
うち医療保障・生前給付保障等	1,769	98.6	1,794

②新契約

(単位:百万円、%)

区 分	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	256	510	199.3
個 人 年 金 保 険	3,062	9,589	313.1
合 計	3,319	10,099	304.3
うち医療保障・生前給付保障等	23	14	62.4

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

(4) 主要収支項目

(単位:百万円、%)

区 分	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間	
			前年同期比
保 険 料 等 収 入	36,336	106,970	294.4
資 産 運 用 収 益	1,010	2,353	232.9
保 険 金 等 支 払 金	1,910	3,002	157.2
資 産 運 用 費 用	20	2	14.8
経 常 利 益	250	776	310.3
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額	108	92	84.6
四 半 期 純 利 益	122	464	379.7

(5) 総資産

(単位:百万円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末
		前年度末比	
総 資 産	598,679	121.9	491,123

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成22年度 第1四半期会計期間末		平成21年度末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	17,854	3.0	9,927	2.0
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	573,029	95.7	474,408	96.6
公 社 債	572,216	95.6	473,550	96.4
株 式	621	0.1	662	0.1
外 国 証 券	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—
その他の証券	191	0.0	195	0.0
貸付金	2,557	0.4	2,508	0.5
不動産	44	0.0	41	0.0
繰延税金資産	268	0.0	948	0.2
その他	4,925	0.8	3,289	0.7
貸倒引当金	△ 0	△ 0.0	△ 0	△ 0.0
合 計	598,679	100.0	491,123	100.0
うち外貨建資産	—	—	—	—

（注）「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

(単位:百万円)

区 分	平成22年度第1四半期会計期間末					平成21年度末				
	帳簿価額	時 価	差損益			帳簿価額	時 価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	121,689	128,115	6,426	6,426	—	83,682	85,334	1,651	1,973	322
責任準備金対応債券	404,923	420,812	15,889	15,889	—	347,947	347,594	△ 353	1,840	2,193
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	44,725	46,416	1,691	1,802	110	42,713	42,777	64	363	299
公 社 債	43,863	45,603	1,739	1,739	—	41,875	41,920	44	274	229
株 式	705	621	△ 83	27	110	682	662	△ 20	49	69
外 国 証 券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	156	191	35	35	—	156	195	39	39	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	571,337	595,345	24,007	24,118	110	474,343	475,706	1,362	4,177	2,814
公 社 債	570,476	594,532	24,056	24,056	—	473,505	474,848	1,342	4,087	2,745
株 式	705	621	△ 83	27	110	682	662	△ 20	49	69
外 国 証 券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	156	191	35	35	—	156	195	39	39	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	平成22年度 第1四半期会計期間末	平成21年度末
満 期 保 有 目 的 の 債 券	—	—
非 上 場 外 国 債 券	—	—
そ の 他	—	—
責 任 準 備 金 対 応 債 券	—	—
子 会 社 ・ 関 連 会 社 株 式	—	—
そ の 他 有 価 証 券	—	—
非 上 場 国 内 株 式 (店 頭 売 買 株 式 を 除 く)	—	—
非 上 場 外 国 株 式 (店 頭 売 買 株 式 を 除 く)	—	—
非 上 場 外 国 債 券	—	—
そ の 他	—	—
合 計	—	—

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	平成22年度 第1四半期会計期間末 (平成22年6月30日現在)	平成21年度末 要約貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		17,854	9,927
有価証券		573,029	474,408
(うち国債)	(311,957)	(255,427)
(うち地方債)	(130,931)	(118,357)
(うち社債)	(129,327)	(99,764)
(うち株式)	(621)	(662)
貸付金		2,557	2,508
保険約款貸付		2,557	2,508
有形固定資産		98	98
無形固定資産		1,750	610
代理店貸		1	1
再保険貸		11	2
その他の資産		3,107	2,618
繰延税金資産		268	948
貸倒引当金		△ 0	△ 0
資産の部合計		598,679	491,123
(負債の部)			
保険契約準備金		569,230	468,555
支払準備金		940	1,064
責任準備金		567,846	466,905
契約者配当準備金		442	585
代理店借		1,655	1,872
再保険借		20	22
その他の負債		7,398	1,829
未払法人税等		98	343
リース債務		1,188	—
資産除去債務		2	—
その他の負債		6,108	1,486
特別法上の準備金		275	246
価格変動準備金		275	246
負債の部合計		578,579	472,526
(純資産の部)			
資本金		15,000	15,000
資本剰余金		5,000	5,000
資本準備金		5,000	5,000
利益剰余金		△ 979	△ 1,443
その他利益剰余金		△ 979	△ 1,443
繰越利益剰余金		△ 979	△ 1,443
株主資本合計		19,020	18,556
その他有価証券評価差額金		1,079	40
評価・換算差額等合計		1,079	40
純資産の部合計		20,099	18,597
負債及び純資産の部合計		598,679	491,123

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	平成21年度 第1四半期累計期間 (平成21年 4月 1日から 平成21年 6月30日まで)	平成22年度 第1四半期累計期間 (平成22年 4月 1日から 平成22年 6月30日まで)
		金額	金額
経 常 収 益		37,367	109,472
保 険 料 等 収 入		36,336	106,970
(うち保険料)		(36,315)	(106,895)
資 産 運 用 収 益		1,010	2,353
(うち利息及び配当金等収入)		(981)	(2,353)
(うち有価証券売却益)		(28)	(0)
そ の 他 経 常 収 益		20	148
経 常 費 用		37,117	108,695
保 険 金 等 支 払 金		1,910	3,002
(うち保険金)		(534)	(467)
(うち年金)		(20)	(27)
(うち給付金)		(220)	(698)
(うち解約返戻金)		(1,083)	(1,734)
(うちその他返戻金)		(5)	(28)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		32,942	100,941
支 払 備 金 繰 入 額		95	—
責 任 準 備 金 繰 入 額		32,847	100,941
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0	0
資 産 運 用 費 用		20	2
(うち支払利息)		(0)	(2)
(うち有価証券売却損)		(20)	(—)
事 業 費		2,058	4,301
そ の 他 経 常 費 用		185	447
経 常 利 益		250	776
特 別 損 失		11	29
固 定 資 産 等 処 分 損		0	—
特 別 法 上 の 準 備 金 繰 入 額		11	28
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		11	28
そ の 他 特 別 損 失		—	0
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		108	92
税 引 前 四 半 期 純 利 益		129	655
法 人 税 及 び 住 民 税		6	99
法 人 税 等 調 整 額		—	90
法 人 税 等 合 計		6	190
四 半 期 純 利 益		122	464

注 記 事 項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

平成22年度第1四半期会計期間末	
1. 重要な会計処理の原則及び手続の変更	
当第1四半期累計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号)を適用しております。	
これに伴い、有形固定資産が2百万円増加し、資産除去債務が2百万円計上されております。また、経常利益が0百万円減少し、税引前当期純利益が0百万円減少しております。	
2. 有形固定資産の減価償却累計額は92百万円であります。	
3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。	
イ. 前年度末現在高	585百万円
ロ. 当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	235百万円
ハ. 利息による増加等	0百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	92百万円
ホ. 当第1四半期会計期間末現在高	442百万円
4. 発行済株式の種類及び総数に関する事項	
(単位:株)	
	当四半期 会計期間末 株式数
発行済株式	
普通株式	400,000
合計	400,000

(四半期損益計算書関係)

平成22年度第1四半期累計期間	
1.	1株当たり四半期純利益は1,162円17銭であります。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	251	811
キャピタル収益	28	0
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	28	0
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	20	—
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	20	—
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	8	0
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	260	812
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	10	35
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	10	35
個別貸倒引当金繰入額	—	0
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 10	△ 35
経常利益 A+B+C	250	776

〈参考〉基礎利益の内訳（三利源）

（単位：百万円）

区 分	平成21年度 第1四半期累計期間	平成22年度 第1四半期累計期間
基礎利益(①+②+③)	251	811
① 費差損益	△ 279	△ 13
② 危険差損益	387	361
③ 利差損益	144	463

- (注) 1. 「費差損益」は想定した事業費と実際に支出した事業費等の額との差から生じる利益(△は損)です。
 2. 「危険差損益」は想定した保険金・給付金と実際に発生した支払額との差から生じる利益(△は損)です。
 3. 「利差損益」は想定した運用収益と実際の運用収益との差から生じる利益(△は逆ざや)です。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円、%)

項 目	平成22年度 第1四半期会計期間末	平成21年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	25,034	23,145
資本金等	19,013	18,556
価格変動準備金	275	246
危険準備金	1,092	1,056
一般貸倒引当金	0	—
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	1,522	57
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	2,888	2,985
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	242	242
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	4,409	3,763
保険リスク相当額 R1	618	619
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	124	125
予定利率リスク相当額 R2	115	100
資産運用リスク相当額 R3	4,080	3,456
経営管理リスク相当額 R4	148	129
最低保証リスク相当額 R7	—	—
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,135.5%	1,230.1%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

該当ありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

(参考) 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

該当ありません。